

二〇一七年度
開成中学校 入学試験
国語 - 解答 -

一

- 問一 体を動かすことにはお金がかかるということ。
問二 榎の木を折り取ったことに気がとがめていたが、お墓を移す作業を手伝うことで、許されるだろうという思い。
問三 嫁も子もいるが、澄子との共稼ぎを続けなければ平均的な生活ができず、家を建てる余裕がないことを情けなく感じたから。
問四 七歳という自分と同じ年まで生きられなかった木に対して自分を重ね、みじかかった命を哀れむ気持ち。
問五 兄は物事を冷静に分析し、現実を受け止める大人びた性格だが、弟は物事に感情移入してしまう繊細な性格。
問六 A 過多 B 成績 C 雑貨 D 営 E 局地

二

- 問一 自分を表す「ぼく」に対して、尊敬語である「めしあがる」を使っている点。
問二 アイスクリームには「おうじ」という身分でも食べられないのにアイスクリームを食べることのできる「ぼく」は「おうじ」よりもえらくなったような気持ちになることを表すため。